

目標達成計画

作成日: 平成 23年 12月 9日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	利用者が入所後重度化した場合、ターミナルケアをしていくとしても、現段階ではターミナルケアに対してのマニュアルも無く、設備も重度の利用者に対応出来る設備では無い。又、職員も、ターミナルケアに対応できる素質を持ち合わせていない。	ターミナルケアに向けて職員が研修を受け、対応できる質の向上を図る。施設環境も重度の利用者に対応できるよう整える。事業所に合ったマニュアルの作成をする。	ターミナルケアに向けて、職員が吸痰研修、実技研修等を受ける。ベットを移動ベットに交換する。入浴設備の改善・機械浴が出来る様にする。GH協議会等を通じて、国より重度化に向けての設備改善に対する助成金が出る様に働きかけをする。事業所に合ったマニュアルの作成をする。	24ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。